

ボランティア入門講座

第2回 ふれあい力養成講座 ～聴く力編～

障がいのある人とのコミュニケーション能力を高めることを目的に開催しています。

今回は、障がいに関する正しい知識を学ぶとともに、よりスムーズにコミュニケーションをとるために、相手の伝えたいことをしっかりキャッチできる「聴く力」に焦点をあてます。

【日時・内容】全3回 【場所】いきいき広場

①まずは学びから始める (1月24日 [土] 13:30～15:30)

精神障がいを正しく知りましょう

精神保健福祉士協会 会長/梅村仁志氏

②コミュニケーションのコツを学ぶ (2月7日 [土] 13:30～15:30)

演習を通して、接し方のコツを学びましょう

たかはま障がい者支援センター 相談支援専門員/水野亨美氏
(精神保健福祉士)

③みんなで楽しく料理教室 (2月14日 [土] 10:30～13:30)

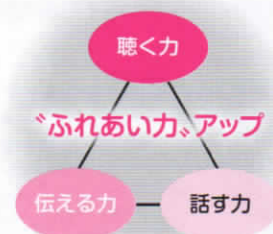
学んだことを活かし、精神障がいのある人と一緒に料理を作りましょう!

【対象】どなたでも 【費用】料理教室の実費(500円程度) 【定員】30名

【申込方法】電話、FAX、窓口にて 【申込期間】1月15日(水)まで



第1回「伝える編」の様子



毎年恒例

ボランティア井戸端会議

ボランティア活動の悩み・困りごとをはじめ、情報交換や思いを共有することで、ボランティア同士のつながりを深め、高浜のボランティア活動を広げていくことを目的に毎年開催しています。現在ボランティア活動中の方、これからボランティアデビューをしたいと考えている方など、個人の方も大歓迎です!

皆さんお誘いあわせの上、どうぞお気軽にご参加ください。

【日時】平成27年2月7日(土) 10:00～12:00

【場所】いきいき広場3階

【対象】ボランティア活動中の方ならどなたでも

【内容】プチ講座「市内障がい者施設の取り組み、障がいのある人との接し方」、ボランティア実践報告&PR の2部立て

【申込方法】電話、FAX、窓口にて 【申込期間】12月15日(月)～1月30日(金)



【申込み・問合せは】

高浜市社会福祉協議会 ボランティアひろばセンターてとてとて (高浜市社会福祉協議会内)

電話: (0566) 52-9882 FAX: (0566) 52-4100

認知症の正しい知識や介護予防の取組みで楽しい毎日を!

～2014年アイシンさわやかふれあい講座報告～

今回の講座は、認知症を正しく理解し、生活の中で取り組める介護予防の方法を学び、普段の暮らしにも活すことを目的に開催しました。

8月23日

介護予防のレクリエーション

(講師：村松美由紀氏)

椅子やタオルなど、身近な道具のできる体操を、効果を体感しながら実践しました。筋トレを兼ねたストレッチが日常に取り入れやすく勉強になりました。



「簡単に筋肉を動かすことができることを実感。日々実行したい!」

9月20日

回想法の概要と体験

(講師：日本福祉大学助教 来島修志氏)

回想は意識して思い出すのではなく、“きっかけ”から思い出すことで脳が活性化する効果があります。幼少時代の遊び、お正月をテーマに回想法を体験しました。



「懐かしいを思い出が次から次へとでて、私自身もたくさん話をしたくなりました!」

8月23日・9月20日

「介護予防・認知症とは」

(講師：市保健師 東智美氏)

104歳修道女は、脳の病変はあっても認知症状は出なかった。慣れた場所で周囲が温かくサポートする環境によって介護予防できることを学びました。



「認知症の方への接し方や、認知症に対するあいまいな知識がはっきりしました!」

参加者の声

- 自分の行く道と考え、良い知恵をいただきました。
- 自分にも年をとった母親がいます。色々話を聞かせてもらってよかった。

「泥を見ないで人を見る」災害ボランティアコーディネーターの心構えと、基本知識を学びました

平成26年度碧海5市災害ボランティアコーディネーター養成講座報告

初日の公開講座は、阪神淡路大震災時、神戸市長田区の高校で勤務されていた経験も踏まえ、臨場感のあるお話でした。「災害によって、さっきまで使っていたもの、思い出のものが粗末に捨てられる。そこでボランティアは、被災者の心に寄り添い“泥をみないで人を見る”ことが大切。被災者の中にはボランティアの支援にふれ心が奮い立ち生活を再建する気持ちになる人もいます。“ともに生きる”という気持ちを大切に、災害ボランティアコーディネーターとして活躍してほしい。」と話されました。

今年は高浜を開催地として、高浜の参加者21名を含め約80名が参加しました。

8月2日／講座

「地域における災害ボランティアセンター」

(講師：日本福祉大学准教授 野尻紀恵氏)



8月9日／講座・実習

災害ボランティアセンター事例紹介・開設訓練、交流会&ワークショップ

(講師：刈谷防災ボランティア山下克昭氏他)



参加者の声

- 公開講演で「泥を見ないで人を見る」という言葉が印象的でした。泥にまみれていてもそこにはその人の人生が埋もれている事を大切にすることの必要性を痛感しました。
- 人(ボランティア、被災者)に視点を置いた災害(減災)対策のポイントは非常に参考になりました。
- 現在町内会の役員をしていますが、町内会活動そのものが災害ボランティアと直結していることがよく理解できました。